

2024 年度事業計画

1 防犯事業

(1) 防犯カメラの整備

2017 年度に栄 5 丁目に 37 か所 42 台の防犯カメラを設置し、2021 年度に愛知県警の防犯カメラ未設置の栄 4 丁目に 4 か所 4 台の防犯カメラを設置した。更に、2021 年度に老松第六町内会から移管された防犯カメラ 7 か所 7 台を加え、2023 年度に防犯カメラ未設置の栄 5 丁目への 1 か所 1 台の防犯カメラの設置及び栄 5 丁目での 3 か所 3 台の撤去を行い、栄東地域内で 46 か所 51 台の防犯カメラを運用し、地域の防犯力向上に取り組んでいる。

2023 年度から栄 5 丁目の街路灯の整備が本格的に開始されており、その街路灯に設置されている防犯カメラは、設置後 6 年以上経過していることから、街路灯の整備と併せ、閲覧回数等から必要な設置位置及び数量を精査のうえ、ドーム型で高所作業がなく現地で画像閲覧できる仕様の防犯カメラへの更新を計画的に実施する。

(2) 防犯カメラの維持管理

防犯カメラの保守や電気代、賠償責任保険料等の経費を支出する。

2 防災事業

(1) 防災訓練の実施

栄東まちづくりの会、栄東発展会、一般社団法人栄東女子大小路ビル協会と共催し、池田公園において防災訓練を行う。各地域団体から構成される実行委員会を設置し、内容等の企画及び運営を行う。協議会は実行委員会において決定された内容に従い、事業の実施に必要な経費を支出する。

(2) 防災・防犯講習会の実施

栄東まちづくりの会、栄東発展会、一般社団法人栄東女子大小路ビル協会と共催し、外部会場において防災・防犯講習会を行う。各地域団体から構成される実行委員会を設置し、内容等の企画及び運営を行う。協議会は実行委員会において決定された内容に従い、事業の実施に必要な経費を支出する。

3 環境美化事業

(1) 落書き消し活動の実施

栄東まちづくりの会と共催し、栄東地域内で落書き消し、いたずらシール剥がし活動を行う。協議会は栄東まちづくりの会において決定された内容に従い、参加者用飲料等の経費を支出する。

(2) まち美活動の実施

栄東発展会と共催し、名古屋市が提唱する「町を美しくする運動」の趣旨を踏まえ、快適な生活環境を作り出すため、栄東地域内で地域住民や事業者に対する清掃活動の普及啓発活動を行う。栄東発展会から構成される実行委員会を設置し、内容等の企画及び運営を行う。協議会は実行委員会において決定された内容に従い、広報資料の作成、参加者用飲料等の経費を支出する。

4 街路灯整備事業

(1) 街路灯の整備

2017 年度より栄東地域内の街路灯を栄 4 丁目北側から整備し、安心・安全で快適な環境づくりに取り組んでいる。2023 年度に栄 4 丁目と栄 5 丁目の境界となる瓦通（南側歩道）と栄 5 丁目内の東栄通に栄 4 丁目モデル（広告枠なし）の街路灯の整備を行った。

2024 年度も整備計画及び街路灯建柱位置図を基に栄 5 丁目の整備を順次行う。

(2) 街路灯の維持管理

街路灯の保守、電灯料や賠償責任保険料等の経費を支出する。

(3) 新設街路灯広告パネルのデザインリニューアル

栄4丁目に2021年度までに新設された栄4丁目モデル（広告枠あり）の街路灯131基の広告パネルをリニューアルし、事業者名又は町内会名等から栄東地域のにぎわいづくりと魅力発信につながるデザインに2024年度（空き枠又は町内会名が掲出されているパネル）及び2025年度中（事業者名等が掲出されているパネル）に変更することが計画されている。この計画に従い、2023年度は外部のデザイナーによるデザイン提案を受け、広告パネルのデザインを決定し、空き枠のパネルの取り換えを一部実施した。

2024年度は残りの空き枠又は町内会名が掲出されているパネルの取り換えを行う。

5 公園整備・活用事業

栄東地域のまちづくりの拠点である池田公園が、地域内外の来園者が快適に過ごせる魅力的な場所となるよう、中土木事務所と連携のうえ、トイレの維持管理や修景等を行う。

6 地域活性化事業

名古屋の都心部は名駅地区がビジネス地区、商業地区としても発展し、栄及び伏見地区でも商業、住宅開発が進んでいる。また、久屋大通公園の再整備が進められている。一方で、栄東地域は都心部栄の立地を活かしきれておらず、にぎわいづくりが必要な状況であるため、栄東地域の活性化、にぎわいづくりと魅力発信のため、各種事業を行う。また、日本語が母語ではない外国籍や外国にルーツがある住民が多い地域特性を踏まえ、各種事業の実施における広報資料や掲示物の多言語版作成等の多文化共生の取り組みを行うと共に、多文化共生イベントを主催する団体等の要請に応じて池田公園等で他団体等が実施する多文化共生イベント等への支援を行う。

(1) 夏まつりの実施

栄東まちづくりの会、栄東発展会、一般社団法人栄東女子大小路ビル協会と共催し、池田公園において夏まつりを行う。各地域団体から構成される実行委員会を設置し、内容等の企画及び運営を行う。協議会は実行委員会において決定された内容に従い、事業の実施に必要な経費を支出する。

(2) イルミネーションイベントの実施

栄東まちづくりの会、栄東発展会、一般社団法人栄東女子大小路ビル協会と共催し、池田公園においてイルミネーションイベントを行う。各地域団体から構成される実行委員会を設置し、内容等の企画及び運営を行う。協議会は実行委員会において決定された内容に従い、事業の実施に必要な経費を支出する。

(3) 池田公園イルミネーション装飾

栄東まちづくりの会、栄東発展会、一般社団法人栄東女子大小路ビル協会と共催し、池田公園の樹木にイルミネーション装飾を設置する。なお、池田公園の樹木の装飾は2022年度に枝に巻く装飾部材を一新しており、同じ装飾を復元する。

(4) 歩道イルミネーション装飾

2017年度より池田公園につながる東栄通及び瓦通の歩道の街路灯にイルミネーション装飾を設置し、2021年度にデザインを一新のうえ設置していたが、2024年度は設置をせず、保管を行う。

7 調査研究事業

現在の栄東地域の商業エリアとしての状況を客観的に把握するため、名古屋市在住者を対象とし、栄東地域を含めた名古屋市中心部の繁華街の利用実態や特徴を洗い出すインターネット調査を行う。各地域団体から構成される実行委員会を設置し、調査項目や対象等の検討・決定を行う。協議会は実行委員会において決定された内容に従い、事業の実施に必要な経費を支出する。

8 広報事業

栄東地域の魅力やまちづくり事業に関わる情報を地域内外に発信するため、効果的な広報を行う。

また、栄東地域としてより効果的・戦略的に情報発信を行うため、各地域団体の既存のホームページ・SNSの相互リンク等による連携や新規媒体利用の検討、共催イベントの情報発信時の役割の見直し等を検討し、改善を行う。加えて、地域イベントの参加者数や参加者層の拡大のため、マスメディア等による情報発信の強化に取り組む。

9 その他事業

年間を通して加入する防災訓練や防災・防犯講習会、夏まつり、イルミネーションイベント等の行事保険料及びその他事業の円滑な実施にあたり、予定外に必要なとなった経費等を支出する。